

特集
へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜
第58回



！ にんにくのにおい消しにりんご

にんにくは体によく、料理をおいしくしますが、翌日のにおいが困りもの。その口臭防止に効果的なのが、リンゴ!!デザートにリンゴを食べると、翌日、不思議とおいが残らないとか。また、パセリも口臭防止に役立つ食べ物のひとつ。消臭効果のあるクロロフィルが、いやな匂いを抑えてくれます。つけあわせのパセリは、残さず食べましょう!



*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!?!知らなかった〜!昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:宝島社 おばあちゃんの知恵袋 決定版 生活のコツ700 編集/佐藤倫子)

編集後記

体温を超えるような猛暑の夏を乗り越え、ようやく涼しくなってきましたね。過ごしやすい季節になってきましたが、夏の疲れや朝晩の気温差によって体調を崩しやすい時期でもあります。睡眠・栄養をしっかりとって食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋などそれぞれの秋を楽しみましょう。

グループホームこんぴら・サンライズこんぴら広報誌「こんぴらだより」第64号
発行元：グループホーム こんぴら・サンライズ こんぴら 編集者：こんぴらだより発行部
住所：〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812
ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)
発行年月日：令和6年10月15日



支援医療機関 介護保険事業所



永生病院
〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300

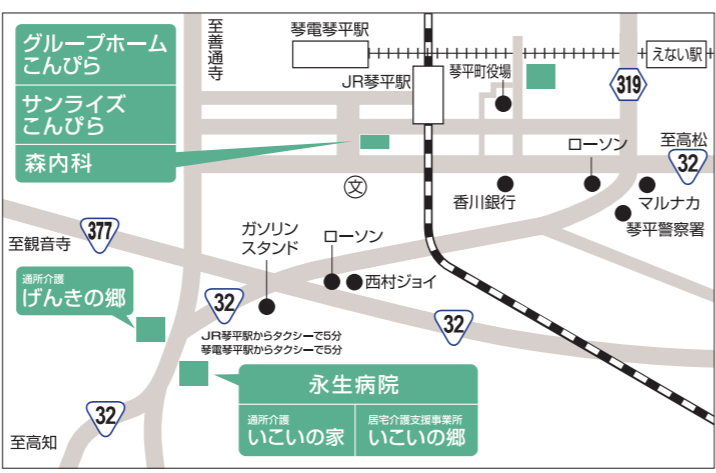


森内科 (グループホームこんぴら 建物の1階)
〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんぴら
Tel 0877-73-0811

サンライズこんぴら
(小規模多機能型居宅介護)
Tel 0877-58-8600

- いこいの郷 (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- いこいの家 (通所介護) Tel 0877-73-3718
- げんきの郷 (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811



グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

vol.64 2024

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

利口げな話

特集:「へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜」 第58回

編集後記

関連機関



KEIRYOKAI
produced by
医療法人圭良会

グループホームこんぴら Group Home Konpira

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

～4月 高燈籠にてお花見～

グループホームから琴電琴平駅横の高燈籠までご家族と一緒に散歩をしました。晴天にも恵まれ、久しぶりにご家族と一緒にきれいな桜を見ることができてとても楽しそうでした。



～5月 うどんの日～

毎月「うどんの日」と称して麺類の提供を行っており、今回はワカメうどんでした。月ごとに肉うどんやとろろそば等メニューを変えて提供しています。うどん好きの方が多く「次のうどんはいつかな?」「今度のうどんは何?」など、毎回楽しみにされています。



～6月 七夕の飾り作り～

来月の七夕会に向けて飾りを作りました。「子供が小さい時は、家の近くから笹を取って来て飾り付けしよったな～」と思い出話をしながら楽しく作業をしていました。



～7月 七夕会～

職員が浴衣を着て、スイカ割りやケーキ作りなどをしました。スイカ割りでは皆様力いっぱい棒を振り下ろし、見ている入居者様も力のこもった応援をしていました。スイカが割れた時は歓声上がり、非常に盛り上がりました。



～8月 うちわ作り～

入居者様ごとに違うデザインの紙をうちわに貼り、思いの絵や文字を書きました。それぞれの個性が光る素敵のうちわができました。



～9月 防災訓練～

3か月に1回、地震や水害・火災等が発生した時に備えて防災訓練を行っています。今回は毛布を使った担架づくりを行い、実際にその担架を使用しての避難誘導を実施しました。いざという時に動けるよう継続して訓練を行っていきます。



サンライズこんぴら Sunrise Konpira

●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

- 1.通い泊まり訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
- 2.地域の中での関係を大切に継続するとともに、個性を尊重した支援を行います
- 3.365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

4月



四国こんぴら歌舞伎大芝居

5年ぶりに「お練り」が行われ、間近でお練りを見る事ができました。たくさんの方の応援で賑わっていました。

5月



音楽祭

永生病院で開催された音楽祭に参加しました。歌が大好きな利用者様が多く、手拍子をしたり、歌を口ずさんだり、とても楽しまれていました。

6月



喫茶巡り

地域との関わりを深めようと、時々琴平町内の喫茶店などにおやつを食べに行っています。まだまだ知らない場所があるものですね!新しい発見があり楽しい時間を過ごしています♪

7月



七夕

7月といえば「七夕」。悩みながらも短冊に願い事を書いてくださいました。皆さんの願い事が叶いますように…☆彡



ひまわり畑を散歩

まんのう町帆山地区では、毎年夏になると一面のひまわり畑が出現します。1989年に休耕中の田んぼにひまわりの種を植えたのが始まりで、以来30年以上続いています。7月にはひまわり祭りが開催され、多くの人でにぎわっています。

8月



展示会

ACTことひらで開催された「原爆展」に行ってきました。一つ一つのパネルをじっくり見て、戦時中や戦後の話をされていました。

9月



ステンドグラス作り

「秋」をテーマにステンドグラスを作りました。ご自分で配色を考えながら、綺麗に色を塗ってくれました。秋を感じられる作品ができました。



利口げな話

第37回

～認知症の症状別対応のポイントをご紹介します。～

●できないが増えたときの対応

認知症の進行に伴い、考えるスピードが遅くなり、判断にも支障が出てきて混乱しやすくなります。しかし、なにもできなくなったわけではありません。簡単なことで構わないので、本人にできることをしてもらい、役割を担ってもらおうとよいでしょう。料理は難しくても、配膳や食器洗いなどの家事活動はできる場合が多いです。その際は「ありがとう、助かります。」と声をかけることも大切です。



●財布やお金、物などを「盗まれた」と言うときの対応

記憶障害によってどこに置いたのか分からなくなってしまい、それを認めたくない気持ちから、身近な人を疑うことが多いです。このような症状に対しては、まず否定も肯定もせずに落ち着いて話を聞きます。否定すると反発し、さらに妄想が膨らみやすくなります。「それは困りましたね」と同意し気持ちに寄り添いましょう。その後「一緒に探してみよう」と声かけ身の回りを探します。疑われている人が見つけると、「盗んだ」という妄想が確信になるため、見つけやすいところに置いて、本人に見つけてもらうのもよいでしょう。



(参考HP: <https://shiftlife.jp/ninchisyu-taiou/>)